

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公表番号】特表2008-511705(P2008-511705A)

【公表日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-015

【出願番号】特願2007-528836(P2007-528836)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00 (2006.01)
C 09 K 15/06 (2006.01)
C 09 K 15/12 (2006.01)
C 09 K 15/20 (2006.01)
C 09 K 15/28 (2006.01)
C 08 K 5/00 (2006.01)
C 07 D 307/83 (2006.01)
C 07 C 69/533 (2006.01)
C 07 C 255/22 (2006.01)
C 07 C 255/09 (2006.01)
C 07 C 317/44 (2006.01)
C 07 C 69/527 (2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00
C 09 K 15/06
C 09 K 15/12
C 09 K 15/20
C 09 K 15/28
C 08 K 5/00
C 07 D 307/83
C 07 C 69/533
C 07 C 255/22
C 07 C 255/09
C 07 C 317/44
C 07 C 69/527

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月5日(2008.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

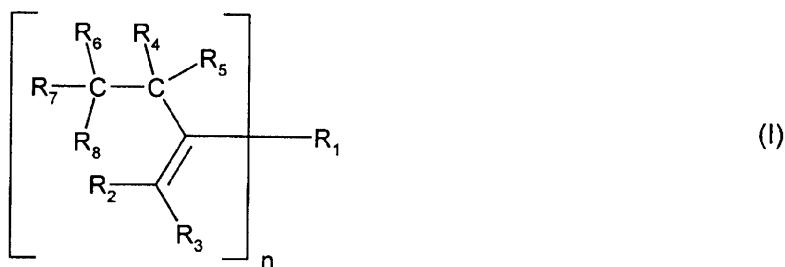
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

- a) 酸化、熱又は光により誘発される分解を受ける有機材料、及び
- b) 式I

【化1】

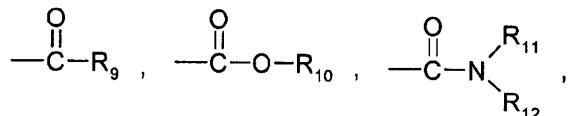


(式中、

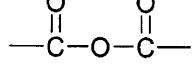
nが1である場合、

R₁は、

【化2】

-S OR₁₀、-SO₂R₁₀、又は-CNを表すか；又はR₁及びR₃が一緒に

【化3】

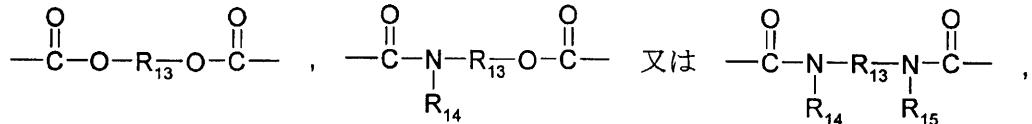


を形成し；及び

nが2である場合、

R₁は、

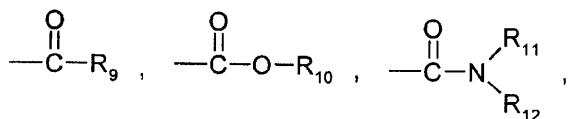
【化4】



を表し、

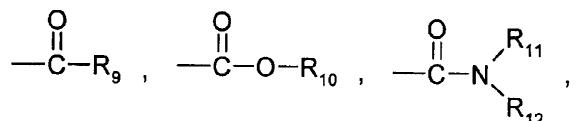
R₂及びR₃は互いに独立して、水素原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基、

【化5】

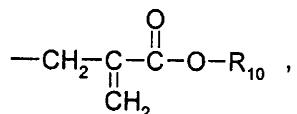
-SOR₁₀、-SO₂R₁₀、又は-CNを表すが、但し、R₂又はR₃のうち少なくとも1つは水素原子を表し；R₄及びR₅は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数1ないし25のアルキル基を表し、R₆、R₇及びR₈は互いに独立して、水素原子、炭素原子数1ないし25のアルキル基

、

【化6】

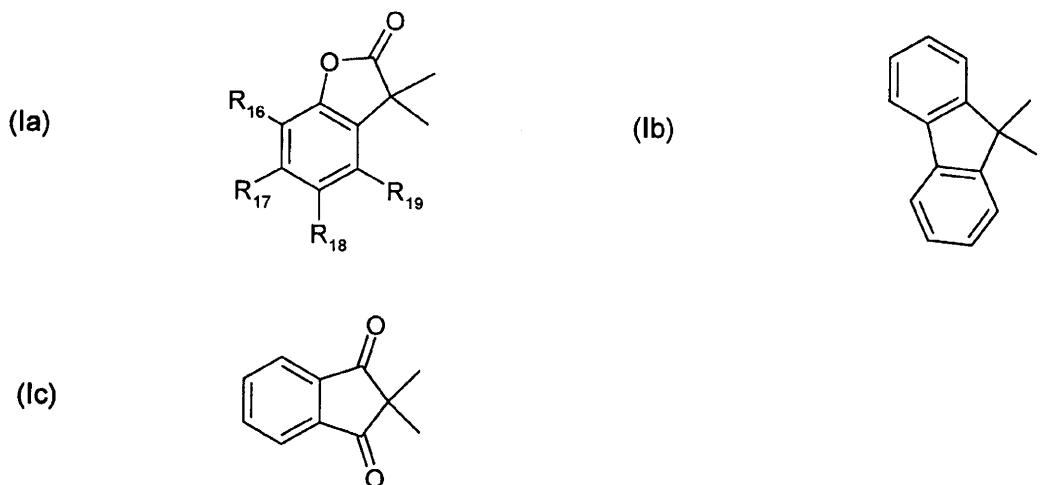
- S O R₁₀、- S O₂ R₁₀、- C N、

【化7】



未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又は基R₆、R₇又はR₈の2つは、それらが結合する炭素原子と一緒にになって式Ia、Ib又はIc

【化8】



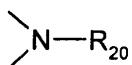
で表される基を形成するが、但し、基R₆、R₇又はR₈のうち少なくとも2つは水素原子とは異なり、

R₉は、水素原子、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換された炭素原子数5ないし8のシクロアルキル基を表し；

R₁₀は、水素原子、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換された炭素原子数5ないし8のシクロアルキル基；又は酸素原子又は硫黄原子により中断された炭素原子数3ないし25のアルキル基を表し；

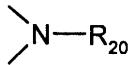
R₁₁及びR₁₂は互いに独立して、水素原子、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又はR₁₁及びR₁₂は、それらが結合する窒素原子と一緒にになって、未置換であるか或いは炭素原子数1ないし4のアルキル基により置換されたか、又は酸素原子、硫黄原子又は

【化9】



により中断された 5 - 、 6 - 又は 7 - 員環のヘテロ環式環を形成し、
 R_{13} は、炭素原子数 2 ないし 18 のアルキレン基、酸素原子、硫黄原子又は

【化10】

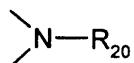


により中断された炭素原子数 4 ないし 18 のアルキレン基；炭素原子数 2 ないし 18 のアルケニレン基、炭素原子数 2 ないし 20 のアルキリデン基、炭素原子数 7 ないし 20 のフェニルアルキリデン基、炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキレン基、炭素原子数 7 又は 8 のビシクロアルキレン基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニレン基を表し；

R_{14} 及び R_{15} は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基を表し、

R_{16} 、 R_{17} 、 R_{18} 及び R_{19} は互いに独立して、水素原子、塩素原子、ヒドロキシリル基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基；炭素原子数 1 ないし 18 のアルコキシ基、炭素原子数 1 ないし 18 のアルキルチオ基、炭素原子数 1 ないし 4 のアルキルアミノ基、ジ - (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) アミノ基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルカノイルオキシ基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルカノイルアミノ基、炭素原子数 3 ないし 25 のアルケノイルオキシ基、酸素原子、硫黄原子又は

【化11】



により中断された炭素原子数 3 ないし 25 のアルカノイルオキシ基；炭素原子数 6 ないし 9 のシクロアルキルカルボニルオキシ基、ベンゾイルオキシ基又は炭素原子数 1 ないし 12 のアルキル基で置換されたベンゾイルオキシ基を表すか；又は置換基 R_{16} と R_{17} 又は R_{17} と R_{18} 又は R_{18} と R_{19} の各々の対は、結合する炭素原子と一緒にベンゼン環を形成し；

R_{20} は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基又はベンジル基を表し、及び n は 1 又は 2 である。)

で表される少なくとも 1 種の化合物
を含む組成物。

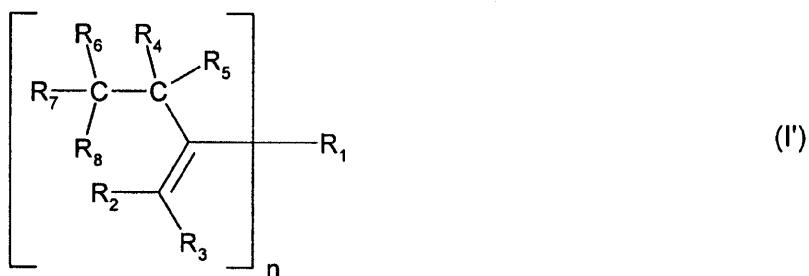
【請求項2】

成分 (a) 及び (b) の他に、他の添加剤をさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項3】

式 I '

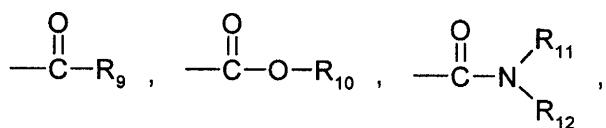
【化12】



(式中、
nが1である場合、

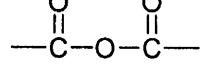
R₁は、

【化13】



-S OR₁₀、-SO₂R₁₀、又は-CNを表すか；又はR₁及びR₃が一緒に

【化14】

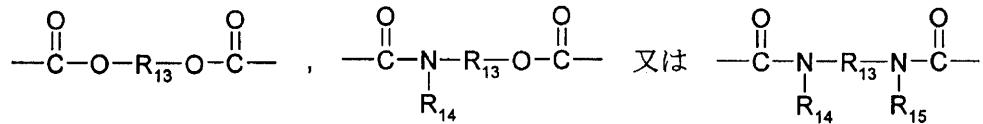


を形成し；及び

nが2である場合、

R₁は、

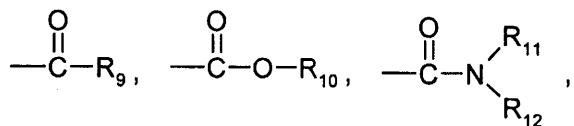
【化15】



を表し、

R₂及びR₃は互いに独立して、水素原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基、

【化16】

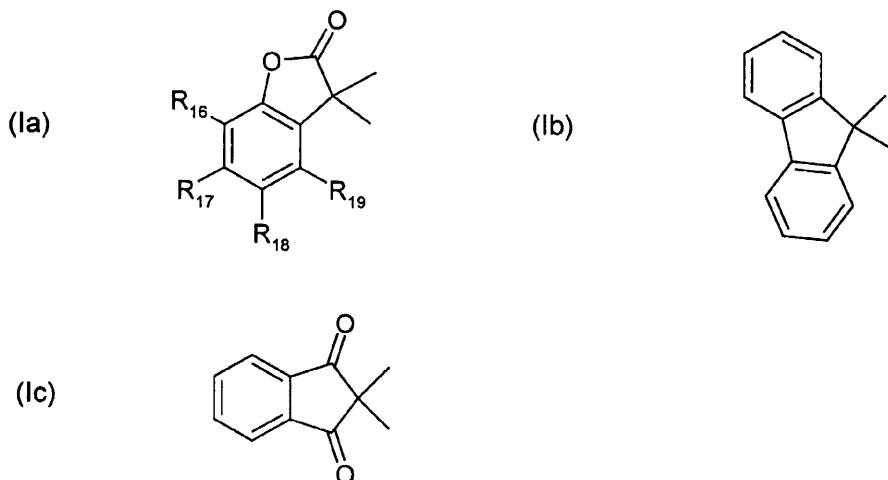


-SOR₁₀、-SO₂R₁₀、又は-CNを表すが、但し、R₂又はR₃のうち少なくとも1つは水素原子を表し；

R₄及びR₅は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数1ないし25のアルキル基を表し、

基R₆、R₇又はR₈の2つは、それらが結合する炭素原子と一緒にになって式Ia、Ib又はIc

【化 1 7】



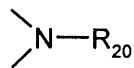
で表される基を形成し、及び他の基 R_6 、 R_7 又は R_8 は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表し、

R_9 は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基を表す；

R_{10} は、水素原子、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換された炭素原子数5ないし8のシクロアルキル基；又は酸素原子又は硫黄原子により中断された炭素原子数3ないし25のアルキル基を表し；

R_{11} 及び R_{12} は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又は R_{11} 及び R_{12} は、それらが結合する窒素原子と一緒にになって、未置換であるか或いは炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基により置換されたか、又は酸素原子、硫黄原子又は

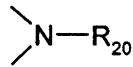
【化 1 8】



により中断された 5 - 、 6 - 又は 7 - 員環のヘテロ環式環を形成し、

R₁₃は、炭素原子数2ないし18のアルキレン基、酸素原子、硫黄原子又は

【化 1 9】



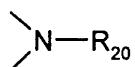
により中断された炭素原子数 4 ないし 18 のアルキレン基；炭素原子数 2 ないし 18 のアルケニレン基、炭素原子数 2 ないし 20 のアルキリデン基、炭素原子数 7 ないし 20 のフェニルアルキリデン基、炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキレン基、炭素原子数 7 又は 8 のビシクロアルキレン基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニレン基を表し；

R_{14} 及び R_{15} は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基を表す。

し、

R_{16} 、 R_{17} 、 R_{18} 及び R_{19} は互いに独立して、水素原子、塩素原子、ヒドロキシル基、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換された炭素原子数5ないし8のシクロアルキル基；炭素原子数1ないし18のアルコキシ基、炭素原子数1ないし18のアルキルチオ基、炭素原子数1ないし4のアルキルアミノ基、ジ-（炭素原子数1ないし4のアルキル）アミノ基、炭素原子数1ないし25のアルカノイルオキシ基、炭素原子数1ないし25のアルカノイルアミノ基、炭素原子数3ないし25のアルケノイルオキシ基、酸素原子、硫黄原子又は

【化20】



により中断された炭素原子数3ないし25のアルカノイルオキシ基；炭素原子数6ないし9のシクロアルキルカルボニルオキシ基、ベンゾイルオキシ基又は炭素原子数1ないし12のアルキル基で置換されたベンゾイルオキシ基を表すか；又は置換基 R_{16} と R_{17} 又は R_{17} と R_{18} 又は R_{18} と R_{19} の各々の対は、結合する炭素原子と一緒にベンゼン環を形成し；

R_{20} は、水素原子、炭素原子数1ないし8のアルキル基又はベンジル基を表し、及びnは1又は2である。）

で表される化合物。